

研究のために、あなたの処方せんに関する情報を使用させて頂いております

◎対象となる患者さん: 外来にて薬を処方された方

1. 研究の題名 『薬剤配置場所の変更と処方箋表示による取り違い防止策の評価』

＜研究期間＞ 倫理委員会承認後 ～ 令和7(2025)年3月31日

2. 利用目的 及び 利用方法

＜利用目的＞ 調剤事故につながるリスクを最小限にするため、薬剤の取り揃えにおいて取り違いの防止策を講じることは重要です。飯塚病院では、名称や外観等が類似した薬剤に関し、配置場所の変更や、配置場所を処方箋に表示させることによって、取り違いを防止する対策を実施しました。薬剤の取り違いの状況や薬剤の取り揃えにかかる時間を調査することで、本防止策が有用であるかを評価することを目的とする研究です。

＜利用方法＞ 利用 ・ 提供

3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

＜対象期間＞ 防止策実施前の期間: 令和4(2022)年3月1日 ～ 令和4(2022)年4月30日

防止策実施後の期間: 令和4(2022)年7月1日 ～ 令和4(2022)年8月31日

4. 本研究で利用する情報について

本研究に関して診療記録から 以下の情報を取得します。

処方箋枚数、薬剤を取り間違えた内容、取り間違えに関するインシデント* 内容、薬剤取り揃えに要した時間

* インシデントとは日常診療の場で、誤った医療行為などが患者さんに実施される前に発見されたもの、あるいは、誤った医療行為などが実施されたが、結果として患者さんに影響を及ぼすに至らなかったもののことです。

5. 利用する者の範囲

取得した情報は、飯塚病院の下記研究代表者 及び 研究分担者において使用します。

内田 啓太 (研究責任者)、進 健司 (研究分担者)、梅田 勇一 (研究分担者)

6. 情報の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

＜診療科名または部署名＞ 薬剤部

＜研究代表者名＞ 内田 啓太

7. 情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800 (代表)

＜担当者＞ 内田 啓太